

みつけた!

福岡県保育協会通信



By mutual confidence and mutual aid,
Great deeds are done, and great *discoveries* made;
相互信頼と相互扶助にて、偉大なる行為はなされ、偉大なる発見がなさる。
—ギリシアの詩人 ホメロス

第65回筑豊地方保育事業研究大会報告	2
第60回京築ブロック保育研究大会報告	3
小学校における居場所づくり	4
新任保育士の皆さんに聞きました!	6
新園紹介	10
コラム・編集後記	11

第65回筑豊地方保育事業研究大会報告

山鹿保育所 園長 小田 昭裕

「一人一人の 子どもたちを大切に」

～「保育の質」の向上に向けて私たちができること～

令和5年9月6日に「第65回筑豊地方保育事業研究大会」を、『「保育の質」の向上に向けて私たちができるここと』を主題として、新型コロナウイルス感染症が5類相当に引き下げられたとはいえ、まだまだ影響があるとの判断により、オンラインにより実施しました。

大会では、遠賀中間地区保育協会が独自に開発したオンライン研修「保育のミカタ」の開発経緯や目的についての実践発表が、当協会研修委員長である石田由香氏（水巻町第二保育所園長）からありました。発表では、当地区協会の研修体系を示すとともに、保育所保育指針第5章「職員の質の向上」を実現する方策として、「保育のミカタ」の開発に上村眞生氏（西南女学院大学准教授）と共に取り組んできた事が報告されました。

続いて「保育の質の向上に向けて私たちが出来ること」をテーマに、上村眞生氏による講演を行いました。

1970年代に始まった欧米における「保育の質とは何なのか」を検証し、1990年代後半に登場した日本における「保育の質」の捉え方について考察がありました。それを基本に、遠賀中間地区保育協会として保育の質の向上を図るために「保育のミカタ」の開発に取り組むとともに、今後、このシステムを広く筑豊地区あるいは福岡県全体に広げていきたいとの報告があり、トライアルとして、筑豊地区の保育士にも「保育のミカタ」にアクセスでき、研修を体験できることが報告されました。

開催に当たり挨拶を頂いた服部誠太郎福岡県知事及び福岡県庁の職員の皆さん、福田健次中間市長及び中間市役所の職員の皆さんに感謝申し上げますとともに、今回会長表彰を受けられました21名の保育士の皆さん、心からお祝いを申し上げます。更に、ご協力頂いた多くの関係者の皆さんに、感謝申し上げます。



(「保育のミカタ」ホームページ)



【大会趣旨】

2020年に新型コロナウイルスが世界的に蔓延し、マスクの着用を余儀なくされ、保育の在り方や保育所での活動もずいぶん変化してきました。また、最近では、全国的に虐待等の不適切保育の事案が発生し、保育の質や保育士の資質が問われています。そのような中、「こども基本法」が成立し、子どもを権利の主体とするとともに、子どもまんなか社会を目指すことが明確に示されました。

そこでこの機会に、遠賀中間地区保育協会では、「一人一人の子どもを大切にする」ということについて、今一度考えてみました。それには、私たち一人一人が自己研鑽を積み、自分を磨き続けるより他にないと思います。ですが、日常の業務は日々拡大し、新型コロナウイルスの影響で研修への参加もままならず、自分を磨くことすら困難な現状がありました。

これを受け、遠賀中間地区保育協会では、新型コロナへの対応だけなく、アフターコロナをも見据え、保育者自身がいつでも自分磨きができるように、令和3年度より西南女学院大学准教授上村眞生氏とLMS型オンライン研修サイト（保育のミカタ）を立ち上げ、遠賀中間研修体系に沿った研修を実施することといたしました。新たな研修の在り方として、園内研での活用だけでなく、各保育者が職場のパソコンや自身のスマートフォンでも研修が受講でき、多忙な日々の中でも時間を有効活用して、自己研鑽を積むことができるようになりました。

今回、この筑豊大会を契機として、「保育のミカタ」の更なる充実を図り、本システムが筑豊地区、福岡県全域へと広がっていくことを通じて、保育の質の向上に寄与していきたいと考えています。

期　日 令和5年9月6日（水）13：30～

配信場所 西鉄グランドホテル

参　加　者 筑豊地方保育協会加盟園

筑豊地方保育行政関係者

その他保育事業関係者

第60回京築ブロック保育研究大会報告

認定こども園 Cuddle 園長 西郷 信行

よみがえれ！ 子どもの笑顔！ 子どもの元気！

令和5年11月5日（日）、第60回京築ブロック保育研究大会が開催されました。令和元年に第57回大会が開催された後、令和2年中止、令和3年第58回大会オンライン、令和4年第59回大会オンラインとなり、集合型研修は4年ぶりの開催、また第60回という節目を感じる回もあり、保育に関係する多くの方々のご協力を賜り、無事に終えることができました。

今回のブロック大会は「よみがえれ！子どもの笑顔！子どもの元気！」をテーマに開催いたしました。新型コロナウイルスの影響でマスクを使用した保育の日々が3年も続いたこと、またその生活によって子どもたちの発達が遅れたとの研究発表、私たちが従来行ってきた保育がいかに大切なことを再認識させられる3年間となりました。3年間という年月は中学生、高校生ならば入学して卒業していく時間です。その時間を過ごした学生からは「同級生でもマスクの顔しか知らない」との声を聞きました。過ぎ去った日々はもどることはできず、保育士たちの「あたたかい笑顔」をきちんと見ることの出来なかった子どもたちに1日でもはやく以前の保育環境を取り戻すこと、また子どもたち一人ひとりの「自ら育とうとする力」を信じ共に新しい視点での保育活動や様々な取組みが推進できる第一歩を歩み始めたいものです。

60回の特別講演として、内閣府特命担当大臣・参議院議員・自見はなこ先生がご出講ください「こども家庭、その目指すところ」を講演くださいました。保育士だけではなく、主催地のみやこ町長ならびにご来賓の方々も共に講演をうける大切な時間となりました。

式典にも多くの来賓がご出席ください、今大会に関する祝辞とともに、現場で活躍されている先生方、子どもたちの未来のためにと、多くのあたたかい言葉を賜りました。一般表彰では10名の先生方が、福岡県保育協会会長 万田康先生より、功績を讃えられ表彰をうけました。今後多くの先生方が活躍され表彰されることを期待しています。

記念講演は京都大学 名誉教授 鯨岡峻先生をお迎えし「コロナ禍を経ても保育で大切なことは変わらない」～自己肯定感の育ちは保育者の「映し返し」に懸かっている～を演題にご講演くださいました。

先生の専門の発達心理学、発達臨床心理学、保育心理学という視点から①コロナ禍から見えてきたこと②誰にも心があり、誰の心も矛盾していること③人間の持つ二つの根源的欲求と正負の心の動き④神殿の心を



「育てる」ための大人の二つの働き：「養護の働き」と「教育の働き」⑤子どもの正負の心の成り立ち⑥具体的なエピソードから本日の講演内容を振り返る、と大きく6つのテーマのもと様々なエピソードでわかりやすく72ページにもわたって講演くださいました。保育者と子どもの間で「心を通り合わせる」ことが如何に必要でまた困難なことであるか、一人ひとりの子どもを「何ができるか」という観点からではなく、どういう「自己態勢」を持った子どもなのか、という観点から眺め、先生たちが子ども一人ひとりと心を通り合わせることの重みとそこでの「映し返し」の大切さが掴めるようになることの大切さを学びました。

最後に京築地方保育協会、大会役員、実行委員と多くの方々に多大な御尽力賜りまして本大会が無事に開催できましたことを心より感謝しお礼申し上げます。誠にありがとうございました。



小学校での居場所づくり

直方市立 感田小学校 甲斐 健太



今回、福岡県保育協会広報部の方からニュースレターへの執筆依頼を受け、大変嬉しく感じています。

ただし、この実践は昨年度（2022年度）はじめたばかりですので、皆様の期待に十分に応えることができるか疑問もありますが、紹介させてもらいます。

居場所をつくる考え方の起点

福岡県が主催し、福岡県人権・同和教育研究協議会（以下：県同教）が委託され、実施している人権保育講座、県同教が主催する福岡県人権保育研究集会等で、NPO法人国際臨床保育研究所の勝山結夢さんの講演を聞く機会がありました。その中で、乳幼児期の重要性と環境づくりの大切さについて学びました。保育所等で取り組まれている環境づくりは、学校生活の中で困っている子どもたちにとって居場所となるのではないかと考えるようになり、小学校でも保育所等にあるリラックスできるような場所をつくることができないかと思案はじめました。

小学校内での居場所づくり案

小学校に入学してくる子どもたちは、小学校生活への急激な変化に不安や悩みを持つことがあります。その不安や悩みを和らげたり、解消につなげたりするような、リラックスできる場所をつくる案を、児童支援部・人権教育部で出しました。子どもの居場所づくりとなる場所を、本校では「くつろぎスペース」と呼んでいます。



居場所つくりの目的

つくろうとした最初の目的は、子どもたちがリラックスしたり、クールダウンしたり、友だちと楽しく過ごしたりすることができる場所をつくり、子どもたちが安心して学校生活を過ごすことができるようになります。また、居場所をつくることにより、小学校に入学した子どもたちがスムーズに学校生活に移行することができるようになることにも配慮しました。

ねらい	子どもの思い
安心して過ごすことができる学校にする	ひとりになりたい リラックスしたい イライラするのをクールダウンしたい みんなで楽しくすごしたい
幼児期から小学校入学へのスムーズな移行 学校生活への戸惑いや困り感などの減少や解消 ゆるやかな学校生活への移行	保育所・幼稚園などに近い環境にいることで落ち着ける

全職員への周知と理解

校長はじめ教頭との事前打ち合わせを行い、職員会議で「くつろぎスペース」の提案を行いました。設置場所は廊下の一部（空いている所・移動を妨げない部分）とし、2年目の現在は、1年生に2か所、2年生に1か所、他にも2か所としました。

子どもたちへの案内

「くつろぎスペース」の目的や使い方などについて、各学年の状況に応じて子どもたちへ伝える機会を持ちました。

保護者や地域への周知

本校の校区にある保育所等へおたより『しなやかに』を配布し、「くつろぎスペース」の取り組みをお知らせしました。

保護者に対しては、入学式の後、本校の取り組みの一つとして、「くつろぎスペース」の設置と意義、役割について伝える機会を持ちました。

子どもたちの利用状況

昼休みを中心に、朝休みや中休みに子どもたちが利用しています。

1年生のスペースでは、同じ学年1年生同士で過ごしたり、ペア学年の6年生と一緒に遊んだりして楽しく過ごしています。

2年生のスペースでは、動物パズルやカップ積み、コマ回しをして楽しく過ごしています。

高学年は数人でカードゲームをしたり、話をしたりする場所として利用しています。

各スペースでは、子どもたちが遊んでいたり、クールダウンする場所として使ったりしています。中には、寝転がってリラックスしている場面も見受けられました。

昼休み等、休み時間の利用例として	
1年生の廊下2か所	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙遊び 木の立体パズル 一人遊び (人形遊びやお絵かき)
2年生の廊下1か所	<ul style="list-style-type: none"> カップ積み 動物パズル コマ回し
上級生の階段広場	<ul style="list-style-type: none"> カードゲーム 木の立体パズル 友だちとおしゃべり

昨年度から現在までの利用を通じて

整理棚の一部やおもちゃ、1年生のところにある天蓋などが破損し、修理や交換が必要になりました。何のための場所なのかを子どもたちに伝えたり、どのように使ったらいいかを一緒に考えたりしながら、子どもたちに寄り添う場となるようにしたいと考えています。

学校外からの意見など

2023年福岡県人権・同和教育実践交流会 福岡県人権保育研究集会での分科会で実践報告を行いました。中学校教員からは、学校での必要性と中学校での対応についての意見が出ました。リラックスできる環境は



小学校だけでなく、中学校でも必要だと考えていますが、今後、進学先中学校とも意見交換を行っていきたいと思います。

また、学校を訪問した直方市の教育委員さんからは、「くつろぎスペース」のような場所は必要だと言ふ意見をいただきました。

考察とまとめ

この「くつろぎスペース」での利用者数は、大まかに把握することは可能ですが、子どもにとっての居場所としての意識や考えは数値化することは困難ではないかと感じています。1人の子どもがここを居場所と感じ、学校生活を楽しめる一つの起点になることを期待しています。

昨年度からはじめた取り組みは、利用する子どもたちの“声”を十分聞くことができているとは言えません。3月には、子どもたちの声を聞くために、利用者アンケートをとってみることも考えています。

さらに、市内の保育施設で、「くつろぎスペース」のことが職員会議での話題となり、居場所の再確認をする意識が広がったと聞きました。大変嬉しく感じています。

この取り組みは、本校の子どもの数からすると非常に小さな取り組みですが、居場所づくりにこれから取り組もうとする学校の参考になればと願っています。

今後も保育所等との連携を深め、保幼小の学びをつなぐことができるよう、取り組みを進めています。



①「大きくなったら何になりたい？」と聞くと「吉田先生！」と言われたとき、保育士になってよかったなと思いました。

②お昼寝の時、他の先生だと落ち着いて寝てくれるのに、自分の時はなかなか落ち着かず悩みました。先輩方に相談すると一緒に良い方法を教えてくださいました。今はお昼寝後に楽しい活動を準備したりしています。

③子ども一人ひとりの気持ちに寄り添える保育士、子どもと一緒にになって全力であそべる保育士になりたいです。

④自然に囲まれていて園庭も広い保育所です。子どもたちは泥んこあそび、虫探し、鬼ごっこなど好きなあそびをのびと楽しんでいます。

⑤最近、お話しする鳥をよく見ています。

久留米市田主丸保育所 吉田 有希 2年目

①子どもが昨日・先週出来なかったことを出来るようになり、成長の瞬間に立ち会うことが出来たとき。心から信頼し、満面の笑みを見てくれたとき。

②寝かしつけに手間取ることが多く、特に二度寝させることが苦手だが、子どもがしっかり寝入った際の力の抜け方等が分かるようになってきたため、手間取る回数が減った。

③否定的な言葉で子どもの行動を制限するのではなく、肯定的な言葉かけで子どもと一緒にいて楽しい・心地よいと思うことが出来るような保育士。

④裏手に山があり、近くに田んぼがあるという自然や田舎の部分を残していて、田植えや芋ほり等、自然や食に触れ合う機会が多くあります。

宗像市 匿名希望 2年目

①保育士としてやりがいを感じる瞬間は、運動会や発表会などの行事や日常で子どもの成長を感じたときです。昨日出来なかったことが、今日は出来るようになっていたりと、身近で日々大きな成長を感じられます。

②年齢の近い先輩保育士がいつも優しく話を聞いてくださるので、子どもとの関わり方や保育の仕方で不安があってもすぐに解決できています。

③まずは先生が保育を全力で楽しめる事のできる保育士。子どもたちと色々な経験を通して、一緒に成長していきたいです。そのためにも新しいこと、やってみたいことにどんどん挑戦していきたいです。

④一クラス子どもが12、13名ほどで子どもとじっくり関われて、ゆったりとした時間を過ごせる園です。先生同士、園長先生との距離も近く、いつでも相談出来る環境です。

⑤マイブームは、好きなアーティストのLIVEに行くことです。休みの日は、よく出かけて気分転換をしながら仕事も楽しんでいます。

水城青稜保育園 長友 優香 3年目

①自分の受け持ったクラスの子ども達の成長を感じた時。遊びの中で子どもたちの笑顔を見る事ができた時。

②会話のできる年齢ではないため、子ども達が泣き止まずどうしたらよいのか分からなくて悩むことが多いです。日々の保育の中で、子ども達一人ひとりと触れ合うなかでその悩みも少なくなっていました。

③子どもに安心できる存在でありたいです。一緒に見て守ることで子ども達が安心してのびのびと活動できればいいなと思います。

④他のクラスの子ども達と先生でも距離が近く、とても温かい雰囲気です。

⑤最近、県外から来たので新しい場所に行ってみたり、いろんな所を開拓している時間が楽しいです！

水城青稜保育園 米須 鈴菜 1年目

新任保育士の皆さんに聞きました!

- しつもん① 保育士としてのやりがいを一番感じられた瞬間はどんなときですか。
- しつもん② 保育士としての悩みや不安を乗り越えることができたエピソードがあれば。
- しつもん③ 理想の保育士像ってありますか。(目標や抱負)
- しつもん④ 一言、園のPRをお願いします。
- しつもん⑤ 自由記載(推し活やマイブーム、好きな食べ物や今読んでいる本など)

①子どものとびきりの笑顔を側で見る事が出来て、「ことみせんせいだいすき～」とギューケーしてくれた時に幸せを感じて保育士としてのやりがいを感じます。

②絵本の読み聞かせで子どもの惹きつけが中々上手く行かず悩んでいたところ、先輩の保育士さんから絵本の見せ方や声の出し方等をアドバイスして頂き、以前よりも自信を持って読み聞かせ出来る様になりました。

③子どもにとって安心出来る存在であり、同じ目標に立って物事を捉えながら気持ちに寄り添い、一緒に成長出来る保育者になりたいです。

④住宅街に囲まれて温みのある園舎があり、食育にも力を入れ苗植えから収穫までを子どもと共に実行します。外遊びを積極的に実行し、園庭には楽しそうな声が聞こえます。

⑤マイブームは、サ活です！仕事帰りに温泉に行ってサウナに入ったりフレッシュをしたり、休みの日には、少し遠くの温泉まで行き楽しんでいます。

小鳩保育園 竹林 琴美 2年目

①保護者から「〇〇先生が一番好きでお家でも先生の名前を言っています」と言われた時や、子どもに「先生～！」と抱きついて来てくれる時は保育士になって良かったなと思います。

②してはダメなことや注意をしなければならない場面でどう話せば分かるのか分からず悩んでいる時に、先輩保育士から短く分かりやすい言葉で伝えた方が分かるよと教えていただきました。

③子どもそれぞれの特性を理解して寄り添えるような保育士が理想像なので、それに近づけるよう日々努力しています。

④新しい園舎になり、環境が整っています。色々な行事もあり、子どもたちもとても楽しんでいます。

⑤最近のマイブームは「岩盤浴」で、日々の疲れを癒しています！

中間保育園 匿名希望 3年目



①自分の開きや声掛けによって子どもたちが笑顔になります、積極的に近くまでくれた時。

②今の悩みは、子どもたちの注目をいかに集めるかです。周りの先生の技を見て学んだり、自分で作ってみたりしているところです。

③一人ひとりの状況を理解して開き、笑顔を絶やさない保育士。

④自然が沢山ある、元気いっぱいの保育園。

⑤K-popが好きで推し活しています。また、マンガも好きです。

城山保育園 有國 遥菜 2年目

①子どもの成長を感じる時です。昨日出来なかったことが、今日出来る様になっていたりして、それを近くで見られるとやりがいを感じます。卒園までに、子ども達の多くの成長をみられるのが嬉しいです。

②分からないことがあつたら、担任の先生や、歳の近い先生にすぐ聞いていました。悩みや不安が大きくなる前に相談することで、色々教えてもらったりして乗り越えていました。

③何でも子ども達を楽しめる保育士です。あそびの中で子ども達と一緒に考えながら楽しんだり、少しの事でも楽しくできる保育士が目標です。先生と一緒にいると楽しいと言われる様になりたいです。

④毎日、園庭で元気に水あそび・プール・どろんこあそびなど沢山体を動かしてあそんでいます。いつでも、子ども達の元気いっぱいの笑い声が聞こえるすてきな園です。

⑤INIというアイドルグループが好きです。ライブ映像を見たり、YouTubeをみたりするとやる気・元気が出ます。藤牧京介の歌声は最高です。

不知火保育園 宗 桃華 2年目



①時間かけて作ったものを、子どもたちが喜んでくれるとやってよかったです。

②働き始め不安だった時に、たくさんの先輩の先生方が声をかけてください、頑張ろうと思うことができました。

③子どもたちのことだけでなく、共に働く先生方に気を配ることができる保育士になりたいです。

④子どもも保育士も元気いっぱいの楽しい園です。

⑤ネットでハリーポッターシリーズをいっき見しています。

直方市 N 2年目



①自分を必要として、〇〇先生と呼び、子どもが一緒に「～して」や「～つくって」と言われると、私を一人の先生として見てくれていると実感が湧き、小さな事だけ保育士になって良かったと感じます。

②入社当初は毎日一日を終えることで精一杯でした。中々仕事内容を把握出来ず、不安ばかりでした。ですが、焦らず・落ち着く・分からない時は迷わず聞いてみる。これを心掛けることを意識しています。

③初めてのことばかりで、毎日ばたばたです。一日中時間を気にして、最後まで見てあけられないことがあります。子ども達のやり遂げる姿を見られる、心に余裕のある保育士になりたいです。

④子どもだけでなく、保護者の方々との関わりも多く、園全体で連携がとれているため、子ども・保護者共に無理なくのびと過ごせる園です。

不知火保育園 I.H 1年目



①子ども達の可愛さが一番のやりがいです。「先生だいすき」と言われた時が特に嬉しいです。

②一年目なのでわからないことだらけですが、周りの先輩方に教えてもらったり、大学時代の友だちと励まし合ったりすることで、頑張ろう！という気持ちになります。

③園庭が広く、虫もたくさんいるので、子どもにとっては最高のあそび場です。楽しむ子どもの姿がとてもかわいいです！

④趣味もお仕事も頑張りたいです。

芦屋町 匿名希望 1年目

①園の行事で、自分の考えた活動に対し子供たちが「楽しかった」や「もう一回やりたい」などの声が聞けたときや、子どもの成長を見る事ができたとき。

②一年目で日頃の保育の中で分からぬ事や、行事等のイメージが湧かなかったときなどにすぐに聞くことができる環境であるため、事前に流れを把握する事ができ、不安が和らいだ。

③子供たちの成長を自分のこのように喜び、日々笑顔で子供たちの気持ちに寄り添い、子供たちだけでなく保護者の方の気持ちにも寄り添える保育者になりたい。

④戸外あそびでは、裸足で元気に身体を動かし汗をかいて遊んでいます！また、縦割り保育のため異年齢児との関わりが多い事や、地域の方との交流も盛んに行っている！

⑤自然観察や美味しい食べ物を沢山調べて休日に行く！

棕の実保育園 宮崎 未夢 1年目



- ①出来なかったことが出来るようになるなど、行事を通して成長していく姿が見れたときです。
- ②保護者とのやり取りや配慮児の対応に悩んでいた時、先輩先生のコミュニケーションの取り方を見たり、相談したりして、その先生に「大丈夫だよ。」と励ましてもらえて乗り越えることができました。
- ③どんな時も笑顔で、子ども・保護者・職員から話しやすい、話したいと思われる保育教諭になりたいです。
- ④広い園舎と庭園で思いっきり遊ぶことが出来て、のびのびと自分がやりたいことを選択して遊び成長していくことができます。
- ⑤沖縄が大好きなので行った時の写真や沖縄旅行のYouTubeをよく見ています。旅行に行くYouTubeを見て旅行に行った気になっています。

福岡ピノキオこども園 大塔 琴音 2年目

- ①子ども達と一緒に過ごしていく中で、出来なかった事ができるようになります。また、保護者の方と共に一緒に喜びを味わえた時に保育士になってよかったと思いました。
- ②子ども達との関わりが分からずいっぱいになっていた時に、その気持ちを共感してくれ、アドバイスや励ましの言葉を先輩保育士の方に頂きました。
- ③子どもの気持ちに寄り添い毎日楽しく保育する保育士になりたいです。
- ④コーナー保育を行い、縦割り保育の中で異年齢児との関わりを大切にしています。子ども達一人ひとりを大切にし、日々楽しく過ごせるように関わっています。
- ⑤甘いものが好きで色々なものを調べて食べに行くのが好きです。

伊加利子鳩保育園 本間 詩織 3年目

- ①自分が計画していた保育を子どもたちが積極的に参加してくれて、活動後に「楽しかった！」という声が聞けたとき。
- ②担当している子どもや保護者に対してのかかわりやコミュニケーションで悩んでいる際に、先輩保育士にアドバイスしていただき、不安がなくなりました。ぐに解決できています。
- ③子どもたちの目標に立って一緒にあそびを楽しめる保育士になりたいです。
- ④周りに自然が多く、季節の移り変わりを感じられるところが大好きです！！

吉富保育園 今永 2年目

- ①私がやりがいを感じるときは、子どもの成長を感じたときです。歩けるようになったり、どんどん話せるようになったり、そんな姿を見る度に嬉しい気持ちになります。
- ②最初はわからないことばかりで上手くいかず、落ち込むこともあったけど、悩みを先輩保育士や家族に話し気持ちをリセットさせて乗り越えていました。
- ③子どもの気持ちに寄り添い、何事も一緒に楽しめる保育者になりたいです。
- ④笑顔あふれる、とても暖かい雰囲気の保育園です。保育者も子どもたちも、日々学んでいて、楽しい時間を過ごしています。
- ⑤好きな時間は食べることと、飼い猫と遊ぶ時間です。

あさひ保育園 伊藤 桃子 2年目



新任保育士の皆さんに聞きました!

- しつもん① 保育士としてのやりがいを一番感じられた瞬間はどんなときですか。
- しつもん② 保育士としての悩みや不安を乗り越えることができたエピソードがあれば。
- しつもん③ 理想の保育士像ってありますか。(目標や抱負)
- しつもん④ 一言、園のPRをお願いします。
- しつもん⑤ 自由記載(推し活やマイブーム、好きな食べ物や今読んでいる本など)

①子どもが毎日笑顔で登園してくれる時

②悩む前に、先輩保育士の皆さんに寄り添い、笑顔にしてもらいます。

③何でも笑顔で乗り越えられる保育士

④いつも子供たちのかわいいエピソードを職員間で話し、笑顔いっぱいの園です。園長の「子どもファースト」の思いの元、職員みんなで頑張っています。

かっぱっぱ保育園 沖島 歌音 1年目



①子どもの成長が目に見えた時

③優しくて明るく信頼されるような保育士。悪いことはきちんと悪いといえるような保育士

④子ども一人一人が伸び伸びと過ごせる園

⑤最近は色々な土地(旅行)に行くことがマイブームです。

泊保育所 C・S 1年目

①子どもとの信頼関係を築けた時や子どもの成長を実感できた時

②同じ部屋にいる保育士に話を聞いてもらうとスッキリしてまた頑張ろうと思える

③心に余裕があって、子ども一人一人と笑顔で接する

④自然が豊かで子どもたちが伸び伸びと過ごせる環境です。0~2歳児は育児担当制で保育士と子どもの信頼関係の構築を重視しているところです。

泊保育所 太田 瑞希 2年目



①日々、子どもたちと接している中で登園時に「せんせーい、おはよう！」と笑顔で駆け寄って挨拶してくれる時に保育士としてのやりがいを感じます。

②4月~5月の頃は保護者のお迎え時、どの子どもの親なのか分からず手間取っていましたが、一言二言会話を交わすことで印象づけられ、覚えることができました。

③子ども一人ひとりに寄り添うことができる保育士になりたいです。

④可愛い子どもたちと面白い先生方がいる楽しい保育園です！

遠賀郡水巻町 A.G 1年目



①自分が担当の子どもが成長した時です。毎日の保育の中で少しづつではあるが、成長が見えるときにやりがいを感じます。

②自分が戸惑っているときに、他の保育士が気にかけてくれた時、相談をして乗り越えたことがあります。それをきっかけに色々なことを相談しています。

③子どもたちから気軽に呼んでもらえる保育士になりたいです。少しでも記憶に残るような保育士になりたいです。

④自然豊かであり、一年を通して芝の上であそべるところです。室内遊びは子どもたちの月齢に合わせての玩具が充実しているところ

⑤一人でドライブすることです。外の空気を吸って気分転換になります。

泊保育所 Y・N 1年目



①自分が考案した遊びや活動の中で子どもたちの楽しそうにしている姿や笑顔、今まで出来なかった事ができて成長を感じた時。

②活動の中でもう少しあればよかったと思ったことは紙などに記入して、いつでも振りかえれるようにしてまた次の活動に活かしている。

③子どもや保護者に「この先生でよかった」と思ってもらえるような保育士

④子どもが明るくとも元気。音楽に力をいれたり、リトミックを活動の中で取り入れています。

⑤韓国のアイドルのダンスが好きで、YouTubeなどで鑑賞しています。また体を動かすことが好きで、週2でバレーボールをしています。

芦屋保育園 永井 カオリ 3年目



①子どもが喜んでくれたり、楽しく活動をしているとき。また、行事の準備をみんなで頑張り当日子どもや保護者が楽しそうに参加してくれたとき。

②苦手なことがあったときに、周りの先生が一緒に練習に付き合ってくれたり、丁寧に教えてくれたことや解決方法と一緒に考えてくれた時。

③子どもや保護者、周りの保育者から信頼される保育士。子どもの気持ちに寄り添い一緒に楽しんだり真剣になれる保育士。

④子どもの気持ちを大切にしながらも、子どもと共に成長する園です。また、音楽を大切にし、リトミック活動を取り入れています。

⑤韓国が好きでアーティストや俳優さんを推している・野球選手を推している・スポーツ観戦(野球、バレーボール、バスケットボールなど)・自分自身がスポーツをすること

芦屋保育園 廣瀬 世奈 1年目

- ①子ども達が歩けるようになったり語彙が増えたり、出来ることが増えていくのを近くで見て保護者の方と一緒に喜び合えた時
- ②牛乳が苦手な子にどうすれば少しでも食べてもらえるかを考え、色々な方法を試して飲めるようになってくれました
- ③子ども達や保護者の皆さんに信用していただけて「クラスを持ってほしい」と思ってもらえるような保育士
- ④少人数でアットホームなところがいい！保育者も子どもも、いつも元気で笑顔が溢れています！
- ⑤映画を見ることが好きで、休みの日は大体映画を見ています。

常葉保育園 浅田 有希 3年目

- ①何かできることが一つでも増えて子どもの成長を感じた時や、保護者の方に“ありがとう”と言ってもらえた時にやりがいを感じます。
- ②子どもとの関わり方や、食事の際に苦手なものをなかなか食べない時など、先輩の先生方のアドバイスを頂いて解決したり、一緒に関わり方を考え乗り越えることができました。
- ③子どもたちが楽しんで園に登園してくれるよう、毎日笑顔で関わりを持ち、常に優しい声かけをすることを心がけて安心感を与えることのできる保育士を目指しています。
- ④小規模で子ども一人ひとりと関わることのできる園で、笑顔の多いアットホームな雰囲気の園だと思います。
- ⑤最近は、週末に温泉に入ったり、映画を見ることがマイブームです。

常葉保育園 中嶋 美羽 1年目



- ①一人ひとりの心に寄り添い関わる中で、子どもたちができなかった事ができるようになった時に喜びや達成感と一緒に感じられた時です。
- ②先輩の先生方にアドバイスをもらい活動内容や苦手な事を克服しました。
- ③子どもたちのお手本となる優しい先生です。
- ④小規模保育で子どもたち一人ひとりとじっくり関わることができます。
- ⑤マイブームは旅行です。

常葉保育園 原 知夏 3年目



大刀洗町に70年ぶりにできた 新園 おおぞら保育園

社会福祉法人 おおぞら会 おおぞら保育園 園長 原 峰子



はじめに

社会福祉法人おおぞら会は久留米市田主丸町に竹野保育所、久留米善導寺町に児童発達支援おひさま園、そして令和4年8月に大刀洗町に新園おおぞら保育園を開設いたしました。

おおぞら保育園は

大刀洗町への移住増加に伴い待機児童が平成27年より増え始め待機児解決対策として大刀洗町が70年ぶりに新園設立へと進み私共おおぞら会が新園開設させていただきました。開園当初は少人数でしたが現在は定員を超える園児数です。登園に通う子ども達も地元の家庭は半数で若い親子の移住家庭もその半数を占めています。

大刀洗町は

「街の幸福度ランキング2023」において九州沖縄の中でランキング1位に選ばれました。その背景には豊かな田畠地、郊外へのアクセス、子育てしやすい町を目指している点です。昨年の10月より副食費補助や保育料の減額等保護者にとって何より子育てしやすい町となっているようです。町長さんは「大刀洗に住んで良かった、住み続けたい！」をモットーに町政運営を進められています。

おおぞらの想い

「オガヤー」とこの世に誕生した瞬間から、その子は「生命」というたったひとつの宝物を持つ。私達はその大切な生命を守り、そして最も大切な乳児期に人格形成の根っこを育み、学童期へと繋ぐべく一人ひとりをしっかりと見つめ、その子に寄り添いながら個々に合った保育を進めていきます。

新園紹介

column

これから時代を 創っていくのは 子どもたちです！

幼保連携型こども園 福岡ピノキオこども園 園長 松尾 正次郎

～私たち～

当園には200名の園児と50名の大人がいます。ここ那珂川市に根を降ろして今年で2年、当初は法人が目指している保育環境に戸惑いもありましたが、今では子ども達の成長を喜びに職員と共に様々な環境が作られてきました。

社会福祉法人正道会は、長崎、福岡、関東を中心に認可保育園、認定こども園、小規模保育園、学童保育、病児保育、子育て支援施設等を運営しています。最近では、児童発達支援・放課後等デイサービスを加え、「ひとりも取り残さない社会」の実現に向け日々子ども達と仲間と共に生活しています。

～2020年、教育改革では～

「知識などの認知能力」から「アクティブラーニングや非認知能力」「考え、生み出す力」に重きをおいた学びになってきました。多くの子どもには本来、「自分で問題に挑戦し、解決する力」や「強くしてやかな心」の可能性が備わっています。現代の核家族化が進む中で、子どもには結果が求められ、生きづらい世の中なのかもしれません。しかし、私たちは、乳幼児施設の特性と専門性を高めることで、子ども達が自らよりよく生きる術を身につけていくと思っています。

～「非認知能力EQ」～

教育経済学の代表的な研究者に、2000年にノーベル経済学賞を受賞したジェームズ・ヘックマンさんがいますが、2つの提唱をされています。ひとつは、子ども

の教育に国が公共政策としてお金を使うなら、就学前の乳幼児期がとても効果的だということ。もうひとつは、幼少期に非認知的能力を身につけておくことが、大人になってからの幸せや経済的な安定につながるということです。非認知的能力とは、例えば、目標に向かって頑張る力、他の人とうまく関わる力、感情をコントロールする力などです。

子どものこのような育ちは特別な事ではありません。子どもが興味をもったことに取り組ませる。「育てたい力や姿勢」を考える。豊かな環境を整える。文字や数の力は遊びながら育てる事が大事です。物事の不思議さに気付き、興味、探求心を持って豊かな環境を通して感じながら育っていくのだと考えています。子ども主体の保育、選択制の活動、発達に応じた環境と保育もとても大切ですね。

～これからの時代～

ますます少子高齢化が急速に進み、AIを活用した効率化が求められ、生産性の向上や多様性の時代となってきます。様々な組み合わせや協力をもとに新たな価値を見出すソサエティ5.0の創造社会です。この時代を創っていくのは、紛れもなく私たちや今の子ども達です。私は、保育の奥深さを感じる中で、上記しているように乳幼児期の育ちを充実することで一人一人の役割や個性が育まれると信じています。そして、この社会の中で活躍してくれるることを信じています。

【編集後記】

「みつけた！」の発行に向けて、事務局と9名の広報委員の先生方で年数回の広報部会会議が開かれ、年2回の新しい「みつけた！」が誕生します。昨年度より新加入しオロオロしている浅学な私を尻目に、ベテランの先生方からテーマ毎に編集内容が検討され、的確な意見や積極的なアドバイスが相次ぎ、瞬く間に校正作業が進んで行きます。

先輩方のその手際の良さにうっとり見惚れいたら、「それでは次回の編集後記は、と……塚本先生いかがですか？」と、猿渡部会長ご指名の一言（ナヌ、こ、これは断れない！）声を振り絞って「は、はい、わかりました」

かくなる理由で今回はかようなつたない編集後記で締めくくることになってしまいました。勿論、今後の精進を固く誓ったのは言うまでもありません。

さて、この「みつけた！」をよくよく見てみると、内容をはじめ、デザイン、イラスト、写真、構成等とてもおしゃれで洗練された冊子であり、その編集に委員の先生方と共に楽しく携わる機会を得たことは大きな感謝です。

広報部会 塚本

発行日 令和6年3月6日
発行者 万田 康
編集者 猿渡 保生
発行元 公益社団法人
福岡県保育協会
春日市原町3-1-7

T E L 092-582-7955
F A X 092-582-7956

[全私保連推奨]各種団体保険制度



有限会社ゼンポ



公益社団法人
全国私立保育連盟



東京海上日動

ほいくのほけん・こどもえんのほけん

保育施設向け 4月1日～1年間（中途加入可能）

「園賠償責任保険（新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯）」「園児団体傷害保険（学校契約団体傷害保険）」など、保育施設における最大リスクを補償する1番の主力保険制度です。

えんじのほけん

在園児向け商品 4月1日～自動更新（中途加入可能）

「園内外問わず24時間お子さまをお守りする傷害保険」「扶養者に万が一の場合の育英費用補償」など手厚い補償内容に加え、一般的な保険商品と比較して約65%の割引となっているため非常に割安な保険制度です。

Web
加入
可能

やくいんのほけん

社会福祉法人向け 8月1日～1年間（中途加入可能）

Web
加入
可能

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクやマスク対応費用等のレビュー・ションリスクに加えて、雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプション付帯可能な保険制度です。

しうがくせいのほけん

卒園児向け商品 4月1日～自動更新（中途加入可能）

Web
加入
可能

24時間のおケガ等からお守りすることに加え、自転車条例で義務化されている個人賠償責任保険など卒園後のリスクを補償します。本商品も一般的な保険商品と比較して約30%の割引となっているため割安な保険制度です。

取扱
代理店

有限会社ゼンポ

TEL: 03-3865-3881
FAX: 03-3865-2806



引受
保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

担当課支社：公務二部 文教公務室 TEL: 03-3515-4134

このチラシは、このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険・レビュー・ション費用保険（レビュー・ション費用特約案付・費用・利益保険）・雇用関連賠償責任保険の概要・団体総合生活保険（傷害保険）の概要についてご紹介したものであり、全ての事項を記載しているものではありません。保険の内容は各保険制度のパンフレットをご覧ください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。

連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定／東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL 03-3865-3881

FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨（総代理店）

導入費用
無料



きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは伝えきれない園での豊かな活動、子どもたちが自ら学び・育つ姿を「見える化」するアプリです。

保育者の
業務
省力化

子どもの
学び・育ちの
見える化

緊急時の
連絡手段

正式利用お申込みの全施設
最大9ヶ月

利用料無料！

契約更新後も料金そのまま！

利用しやすい価格に
なりました！

年間一括利用料6万円

ひと月
あたり
5,000円
(税別)

詳しくはお問い合わせください。

<担当者:菅沼、佐藤>

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金が変更になる可能性はございます。